

知的資本  
の強み

超精密機械加工技術を核に、  
社内連携・M&Aによる「相合」で  
新たな価値創出

ミネベアミツミは超精密機械加工技術を核に、製造・技術・開発・営業が力を相い合わせて「相合」し、一体となってシナジーの最大化に取り組んでいます。さらにM&Aをスピーディな成長の原動力とし、PMI (Post Merger Integration) を通して早期のシナジー効果を発揮しています。このような知的資本の強みをいかし、新しい価値を生み出し続けています。

強み1 超精密機械加工技術



ミネベアミツミは超精密機械加工技術を70年近くにわたり自社内で磨き上げ、月産3億4,500万個の生産を達成するまでにいたりました。ナノメートルオーダーの加工寸法を自在に制御し、加工精度を常に品質維持できるように加工用刃物、治工具、生産設備から環境面への配慮に至るまで、先端加工技術開発を自社内で完結しています。

また、顧客や市場ニーズに応えるため、使用原材料の開発も社内ですぐ手掛け、将来製品に必要となる新規材料の基礎

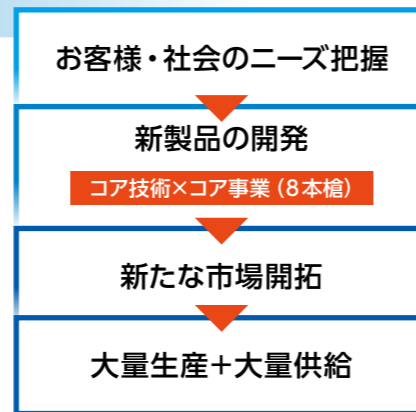
開発もおこない、部品メーカーとして類をみないものづくり体制を確立しています。これまで培ってきた超精密機械加工技術の経験と実績データは膨大なビッグデータとして社内の機械加工製品、ならびに他の製品へ横展開されています。

今後も超精密機械加工技術を磨き、お客様へ提供する製品、「相合」による自社製品のCO<sub>2</sub>排出削減・消費エネルギー低減の効果を拡大していきます。

強み2 製造・技術・開発・営業の「相合」力

ミネベアミツミでは、製造・技術・開発・営業が緊密に連携することで、時代の変化にあわせてお客様・社会のニーズにあわせスピーディな新製品開発と新市場開拓を可能にしています。

世界でも類をみない幅広いコア技術とコア事業の「相合」による常識を超えた「違い」が、新しい価値を生み出し続けています。



常識を超えた「違い」で  
新たな価値の創造

ユーシン・ショウワ  
SADIOT LOCK (サディオ・ロック)



ユーシングループのロック技術を、  
ミネベアミツミのIoT関連技術を相合し、  
スマートロックを開発・販売！  
BtoCビジネスに挑戦。



強み3 M&A 遂行力・PMI の維持・向上

当社は2021年8月現在、累計51件、特に2009年4月以降は20件というスピードでM&Aを実施し、事業ポートフォリオの強化と見直しをおこなってきました。

なかでもPMIに力を入れており、対等の精神を掲げるこ

とでグループに加わるメンバーのモチベーションを引き出し、早期にシナジー効果を生み出しています。

P.51～52では、2020年にミネベアミツミグループに加わったエイブリック社長・石合のインタビューをご紹介します。

知的資本  
の戦略

超精密機械加工技術とコア技術を相い合わせ、  
製品の高付加価値化と新製品開発を推進

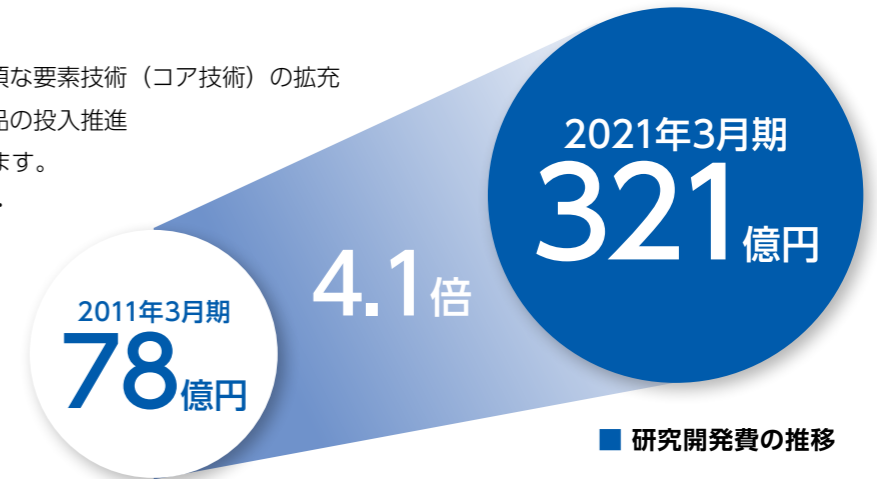
コア事業のスピーディな成長を支えるべく、製品の付加価値を高める基礎技術・要素技術を強化し、競争力を高めていきます。また、「相合」によるシナジーを生み出し、次世代のニーズにこたえる新製品の開発に注力します。

戦略1 コア技術の拡充と新製品投入を推進

ミネベアミツミの技術開発方針として、

- 中長期的に市場で勝てる新製品開発に必須な要素技術（コア技術）の拡充
  - グループのシナジーを有効活用し、新製品の投入推進
- を掲げ、以下の重点戦略に取り組んでいます。  
さらに環境対応に配慮した製品力の強化・  
新製品開発にも注力していきます。

1. モーター事業拡大
2. 光学開発 製品群のパラダイムシフト
3. センサー事業の拡大
4. ロボティクス市場参入
5. IoTを見据えたコネクティビティ
6. 機械加工品付加価値向上
7. ユーシンコラボレーション
8. エイブリックコラボレーション



スマートシティ  
ソリューション



LED 道路灯をワイヤレスで調光し、省エネルギー化に貢献。環境センサーを組み合わせることで、温湿度、照度、雨量、さまざまなデータを取得することができ、国内外の自治体などでご活用いただいています。

戦略2 事業の成長を支える知的財産のポートフォリオ形成

ミネベアミツミグループでは9,000件以上の特許権を保有しています。知的財産の面でも、ミネベアミツミ、ミツミ電機、ユーシン、エイブリックが補完し合えるポートフォリオを形成しています。今後もグループ事業の成長を支える知的財産の取得に注力していきます。

